

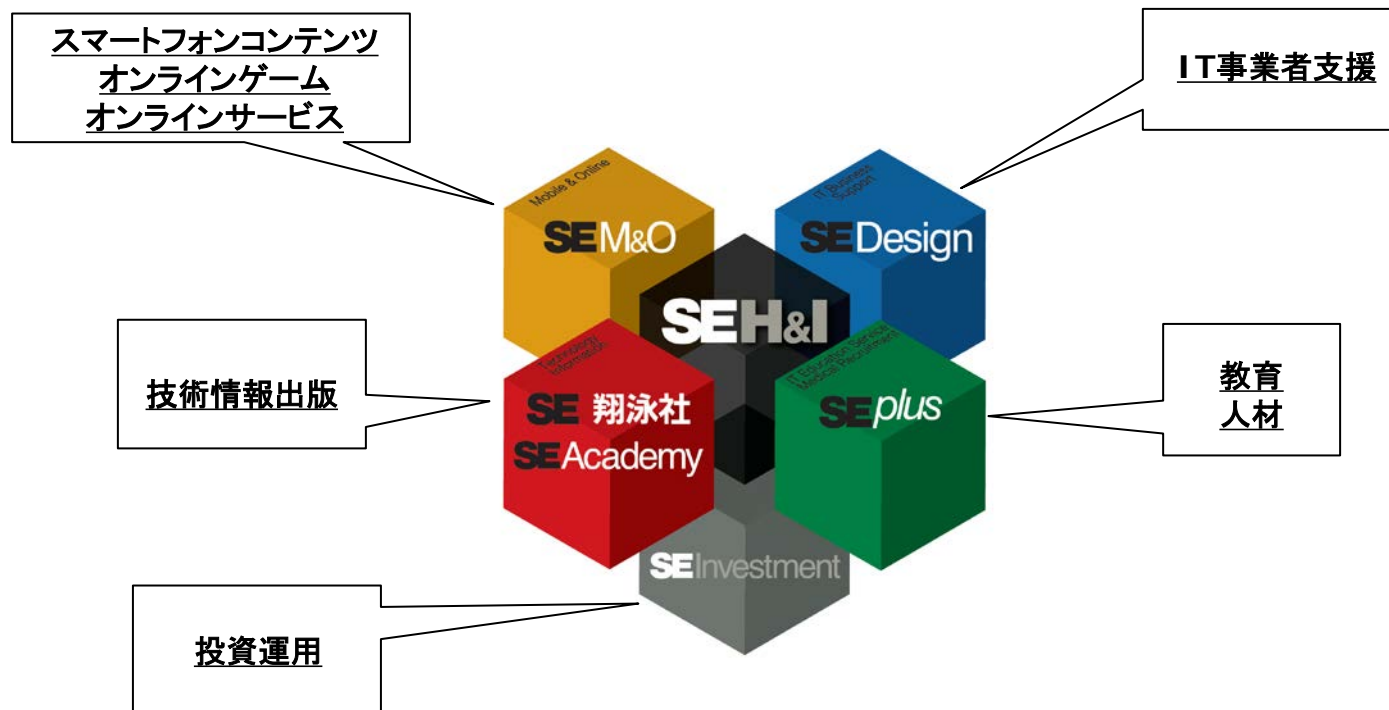
2022年3月期決算 および 今後の事業展開について

2022年6月
SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社



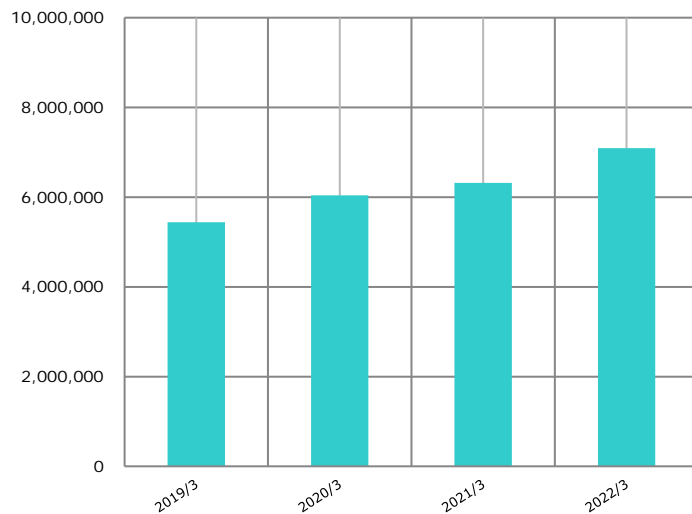
当社グループについて

多様性と柔軟性のあるITを中心とした事業会社構成と長期投資により長期成長を目指す企業集団



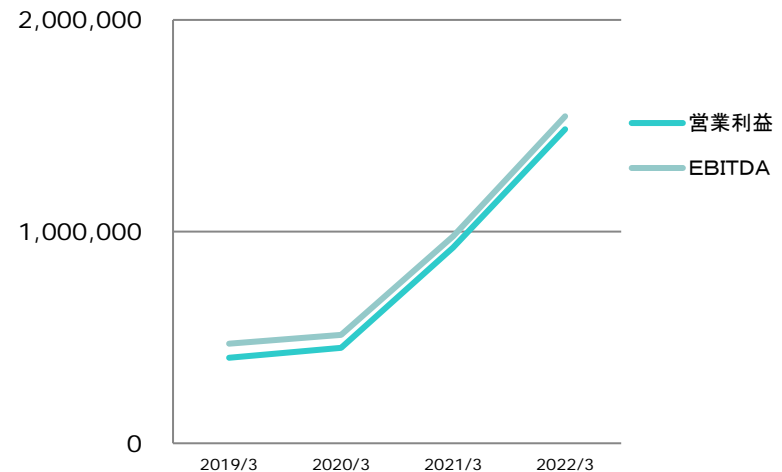
当社グループについて

売上高



営業利益およびEBITDA

EBITDA=営業利益+減価償却(のれん除く)



利益基盤の充実、事業マネジメント人材の育成、事業・サービスのオンライン化などにより高い利益成長を実現



2022年3月期決算について

2022年3月期決算概要

期初の重点課題：中長期にわたる一層の成長のために

- 1. 将来に向けた事業会社各社の成長基盤構築・整備**
- 2. 新規収益基盤の創出**
- 3. 事業会社経営人材の拡充と育成**
- 4. 外的環境要因に耐性のある事業基盤整備**

<概況>

- ①従来より進めてきたマネジメント人材の育成やオンラインビジネスの拡大、業務環境のオンライン化により、各事業共増収増益**
- ②出版事業及び教育・人材事業が期を通じて好調**
- ③コーポレートサービス事業も業績回復**
- ④ソフトウェア・ネットワーク事業は黒字幅拡大**
- ⑤運用事業も順調に拡大**

連結損益計算書

(単位:百万円、%)

	2022/3連結	2021/3連結	前期比(%)
売上高	7,090	6,317	+12.2
売上総利益	3,844	3,115	+23.4
販管費	2,361	2,191	+7.8
営業利益	1,483	924	+60.4
経常利益	1,422	901	+57.8
特別利益	6	0	—
特別損失	39	29	+34.2
親会社株主に帰属する当期 純利益	907	573	+58.4

※包括利益	1,095	1,081	+1.3
-------	-------	-------	------

事業セグメント別損益(出版事業)

IT関連書籍出版等

	2022/3 連結	2021/3 連結
売上	4,472	4,082
セグメント 利益	1,326	976

- **新刊・既刊書籍販売、Webメディア、イベント、電子書籍販売各事業売上が期を通じて好調**
- **リモートワークなど業務の効率化を継続**

事業セグメント別損益(コーポレートサービス事業) IT関連企業向マーケティング・プロダクト関連支援

	2022/3 連結	2021/3 連結
売上	854	681
セグメント 利益	87	7

- **新規顧客の増加などにより業績回復基調**
- **人材育成など経営基盤の強化により増収増益**

事業セグメント別損益(ソフトウェア・ネットワーク事業)

ソフトウェア開発、コンテンツ開発・提供

	2022/3 連結	2021/3 連結
売上	822	742
セグメント 利益	98	42

- **ゲーム・アプリ受託開発、既存コンテンツ、ソリューション事業など基盤事業やサービスが期を通じて好調に推移**

事業セグメント別損益(教育・人材事業)

IT技術者教育、医療系人材紹介

	2022/3 連結	2021/3 連結
売上	776	679
セグメント 利益	196	107

- Web**研修拡販**により、IT**技術者研修事業**が期を通じて**好調**
- **医療関連人材紹介事業**も**順調**で、**大幅増収増益**

事業セグメント別損益（投資運用事業）

有価証券投資、不動産投資

	2022/3 連結	2021/3 連結
売上	164	131
セグメント 利益	123	77

- **安定的な投資継続、保有株式の増復配に伴いベースの運用収入が増加**

連結資産・負債の状況

(単位:百万円)

勘定科目	2022/3連結	2021/3連結	比較増減	主な要因
流動資産	9,252	7,965	+1,287	営業投資有価証券 +844、現金及び預金 +248
固定資産	2,068	2,163	△94	敷金及び保証金△33、 繰延税金資産△30、建 物及び構築物(純額) △29
資産合計	11,320	10,128	+1,192	
流動負債	3,759	3,258	+500	その他+342、短期借 入金+221、返品調整引 当金△99
固定負債	1,126	1,344	△217	役員退職慰労引当金 +47、長期借入金 △158、社債△130
負債合計	4,886	4,603	+283	
純資産合計	6,434	5,525	+909	利益剰余金+850、その 他有価証券評価差額金 +187、自己株式△128
(自己株式)	(△414)	(△286)	(△128)	
有利子負債	2,523	2,600	△76	

2023年3月期通期連結業績予想

単位:百万円

	2022/3連結	2023/3連結	前期比
売上高	7,090	7,000	△1.3%
営業利益	1,483	1,200	△19.1%
経常利益	1,422	1,200	△15.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	907	800	△11.9%

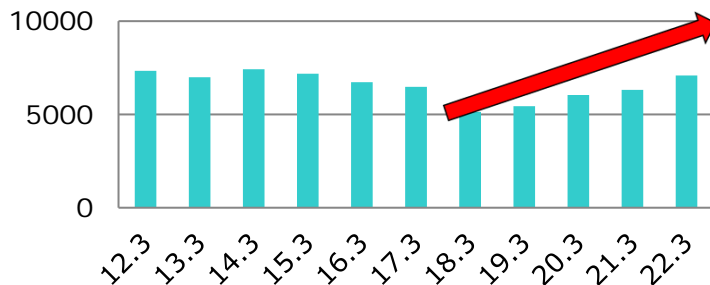
(注)現時点では2022年5月10日に公表した連結業績予想に変更はありません。



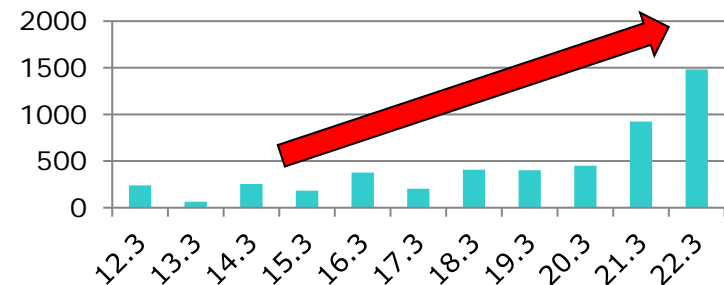
今後の事業展開について

この10年間安定した利益成長を実現。
長期の利益成長を目指す。

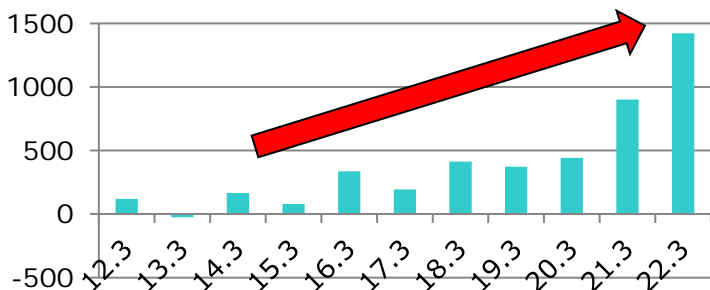
売上高



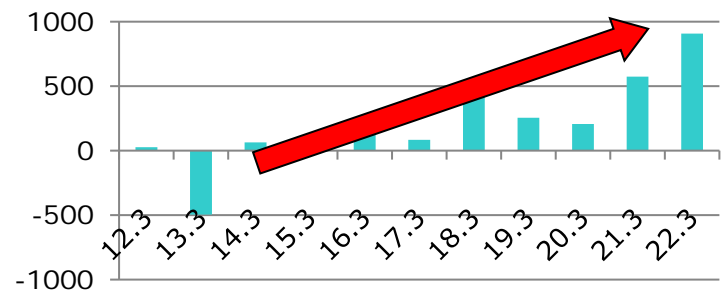
営業利益



経常利益



当期純利益



中長期の成長へ向けて

中長期成長へのポイント

- 事業会社経営人材の育成
- ビジネスのオンライン化の継続
- 多様な事業収益と長期投資収益による長期利益成長

中長期の成長へ向けて

中長期成長へのポイント

ビジネスのオンライン化

デジタルコンテンツ・オンラインサービス・定額サービスなどを拡大

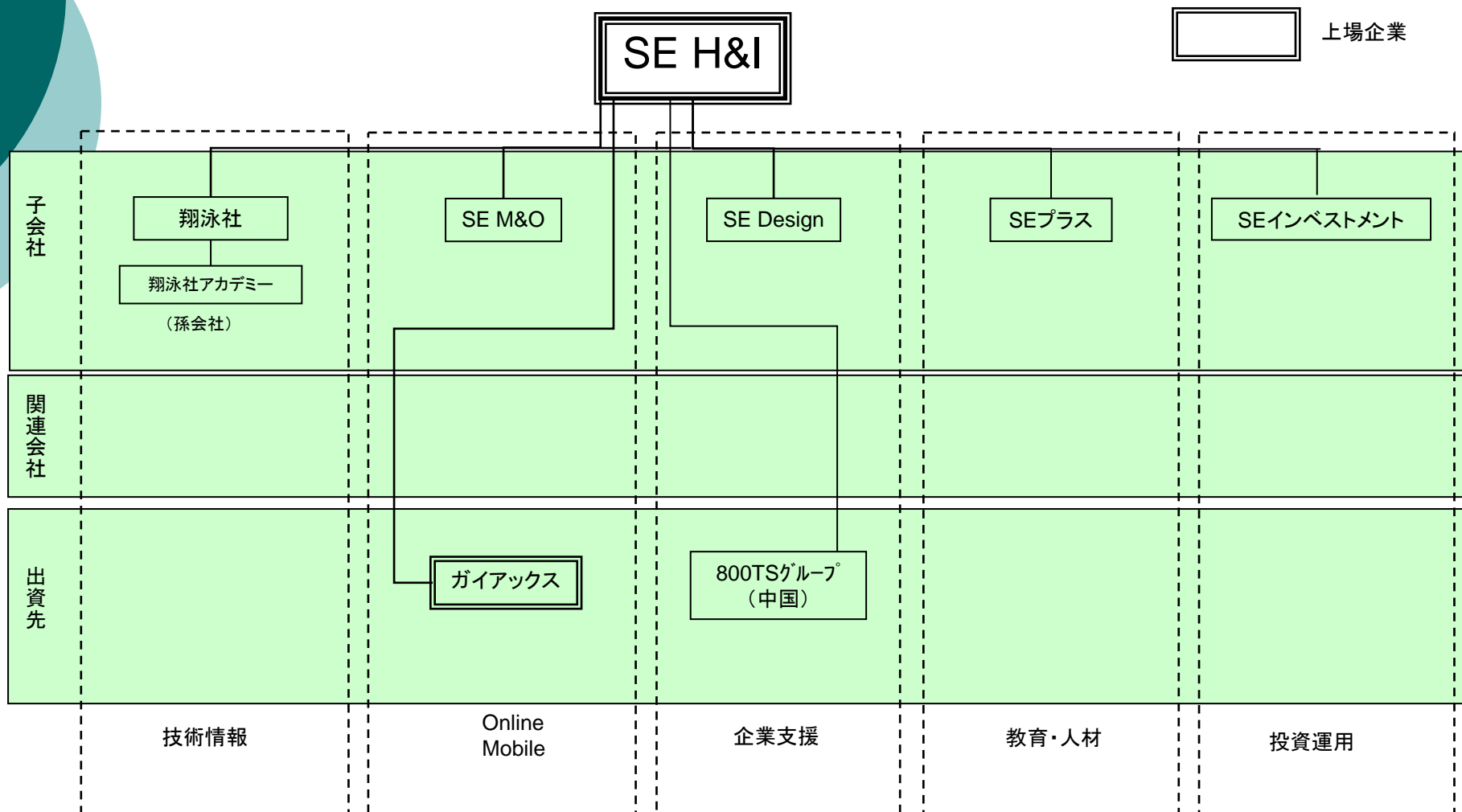


中長期の成長へ向けて

オンライン化・デジタル化を継続推進

1. **オンラインサービス、デジタルコンテンツビジネスの収益基盤拡大**
 - Webメディアおよび電子商材の強化
 - オンライン販売ルート強化
 - オンラインサービス・定額サービスの拡大
 - オンラインマーケティング支援
2. **業務環境のオンライン化**
 - リモートワーク・テレワークなどによる業務環境の効率化推進を継続

SE Holdings&Incubationsの事業会社構成



総括

- **2022年3月期は、事業マネジメント人材の育成やオンラインビジネス拡大、業務環境のオンライン化により、各事業共増収増益**
- **出版事業は引き続き好調。教育・人材事業、ソフトウェア・ネットワーク事業が黒字幅拡大。コーポレートサービス事業は業績回復**
- **中長期成長へマネジメント人材の育成・ビジネスのオンライン化に今後も取り組む**
- **事業の多様性と長期投資により長期の利益成長を目指す**

ご不明な点、追加のご質問等は下記までご連絡ください。

SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社

経営企画部経営企画課

03-5362-3700

ir@sehi.co.jp

- 本資料は、情報提供のみを目的としたもので、その他一切の目的を意図して作成したものではありません。本資料の情報は当社が信頼できると判断した情報源から入手したものです。その情報の正確性、完全性を全面的に保証したものではありません。また、本資料に記載された見解や予測等は、作成時点における当社の判断であり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。